

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月17日

計画の名称	門真市駅前地区のまちづくり												
計画の期間	令和02年度～令和03年度(2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	門真市												
計画の目標	門真市駅周辺については、門真市第5次総合計画で広域交通の玄関口として賑わいづくりや活性化を図る北西部まちづくり整備ゾーンに位置づけられており、また、門真市都市計画マスタープランでは、市街地開発事業により都市基盤整備に努め、土地の高度利用・有効利用により商業・業務機能、居住機能など複合的な都市機能の集積に努めるとしている。また、対象となる建築物である門真プラザは改良住宅、改良店舗、一般住宅、分譲店舗及び特定店舗を有する大型複合施設で昭和48年に竣工しており、現在、竣工から45年が経過し、建物の老朽化が進むとともに、建物の耐震性にも課題があることから再開発事業により再整備することで住民や施設利用者の早期の安全を確保する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	25	A	25	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 2		R 3
1	事業の実施に向け区分所有者の合意形成割合を2/3以上にする			
	区分所有者の合意形成割合	0%	%	67%
	事業に合意している区分所有者/市街地再開発事業検討区域の区分所有者(72権利者)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	門真市	直接	門真市	—	—	都市再開発支援事業（門 真市駅前地区）	街区整備計画策定（1.5ha）	門真市	■	■					25	—
												小計							25
											合計							25	

事前評価チェックシート

計画の名称： 門真市駅前地区のまちづくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1) まちづくりの目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画が事業実施期間内に完了する。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性	
III. 計画の実現可能性	